



むらたまち

# 議会だより

つきたておもち、おいしいな♪

(「村田町歴史みらい館・小正月行事を楽しもう」にて・1月13日)

- **12月定例会**  
補正予算8,760万円増額承認

… 2

- **ズバリ!町政を問う** [一般質問 6人] … 4
- **議会改革調査・法令審査特別委員会経過報告** … 11

Vol.107  
2018.2.1.

## 12月 定例会



12月定例会は、5日から7日までの3日間にわたり開催されました。

この定例会には、町長から補正予算6件、人事案件2件、報告承認2件、議会から特別委員会の調査期限の延長が提案されました。一般質問は、6人の議員が町の対応や考えを問い合わせました。

# 一般会計ほか補正予算6件審議

## 8千760万円増額承認



民話の里 食堂裏

### 歳出

#### 観光施設管理委託料は新たなもの？

問

観光施設管理委託料について、当初予算160万円計上しましたが、補正で85万円は新たなものですか。

答

民話の里の食堂裏に大きな木が覆いかぶさつており、安全と景観対策のために伐採する経費です。

### 歳出 公営住宅管理の減額要因は？

#### 住宅管理費の工事請負費について、約1千200万円減額になった主な要因は何ですか。

問

工事請負費について、約1千200万円減額になった主な要因は何ですか。  
町営住宅長寿化計画に基づく国の補助事業で、町からの要望は約3千100万円当初予算で計上しました。配分率46・2%で、1千600万円減額となり委託料は石生住宅のみとなりました。

#### 県南中核病院の残業代未払いは！

問

衛生費に関連して、みやぎ県南中核病院企業団は職員の残業代未払いと大河原労働監督署からは正勧告を受けましたが、詳細についての説明はありますか。

答

病院に確認したところ金額等計算に時間がかかるので、詳細な報告はまだありません。



## 歳出 公共下水道費の予算化の理由は

**問** 公共下水道事業特別会計に一般会計から1千370万円予算化しましたが、その理由は何ですか。

**答** 使用料の減、支出のバランスの関係で当初見込んでいた料金が入らないことで運営に支障があり、事業を進めることでお預けました。



村田町の下水道マンホール

## 農地等地域整備構想策定支援事業の内容は

**問** 土地改良事業費の中で、農地等地域整備構想策定支援業務委託料の業務の内容を教えてください。

**答** 農地等地域整備構想策定支援事業は県単独事業であり、今年度前倒しして、農村活性化を目指し、基本的にはほ場整備事業を実施する前段の事業です。

## 歳出

## 民生費寄附金 500万円の内容は?

**問** 民生費寄附金、教育費寄附金合わせて500万円計上しているが内容を教えてください。

**答** 工業団地内にある東北特殊鋼様から村田町の子どもたちのためにということで寄附を頂いたものです。

## 歳入

改定等制度改正に伴う、介護保険システム改修委託料の外、所要の経費を措置するもの。

## 人 事

### 監査委員の選任について

住所 村田町大字村田  
氏名 森 健一さん  
任期 4年

### 【全会一致】

**■平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)**  
620万円を減額  
使用料及び他繰入金を措置し、歳出においては、人件費等の経費を措置し補正するもの。

### ■平成29年度上水道事業会計補正予算(第2号)

収益的収入及び支出予定期に伴う繰越金等を措置し、歳出においては、主に高額療養費を措置するために補正するもの。

### 報 告

損害賠償の額を定め和解することについての専決処分の報告について

### 【全会一致】

住所 村田町大字村田  
氏名 信楽 隆浩さん  
任期 3年

## 歳出

**■平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)**  
189万4千円を追加  
歳入において、主に国民健康保険税及び平成28年度決算に伴う繰越金等を措置し、歳出においては、主に高額療養費を措置するために補正するもの。

### 専決処分事項・報告承認

**■平成29年度一般会計補正予算(第4号)**  
832万6千円を追加  
平成29年10月22日執行第48回衆議院総選挙に係る所要の経費を措置するため補正するもの。

**■平成29年度一般会計補正予算(第5号)**  
700万円を追加  
平成29年台風第21号に係る所要の経費、主に道路の修繕の経費を措置するため補正するもの。

**■平成29年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)**  
291万2千円を追加  
平成30年度からの介護報酬

ズバリ！

町政を問う



● 高橋 勝 議員 (5ページ)

- 1.反射シート付きベストの購入補助の検討は
- 2.自動車運転免許返納者への補助の見解は
- 3.ふれあいセンターの有効活用は

● 遠藤 実 議員 (6ページ)

- 1.平成30年度予算の取組は
- 2.請願路線の整備状況は

● 佐藤 正隆 議員 (7ページ)

自治行為としての本町の経営会議と  
竹の内産廃問題

● 大沼 吉隆 議員 (8ページ)

平成30年度予算編成の主眼及び  
農業・観光部門の振興策を問う

● 大内 敬子 議員 (9ページ)

- 1.県道岩沼蔵王線開通と地域活性化策
- 2.まちづくり懇談会への検討は
- 3.健康入浴券の配付と利用状況

● 菊地 瞳夫 議員 (10ページ)

蔵の町並みと道の駅村田にAED設置を

# 一般質問



高橋 勝議員

質問  
高齢者の交通事故を防  
止するためにも、所得に  
関係なく自動車運転免許  
証を返納した方への補助  
が考えられますが、町長  
の見解を問います。

町長答弁  
高齢者の交通事故を防  
止するためにも、所得に  
関係なく自動車運転免許  
証を返納した方への補助  
が考えられますが、町長  
の見解を問います。

町長答弁  
高齢者の交通事故を防  
止するためにも、所得に  
関係なく自動車運転免許  
証を返納した方への補助  
が考えられますが、町長  
の見解を問います。

## 自動車運転免許返納者へ補助の見解は

質問

質問3 ふれあいセンターを開設していつでも利  
用できるよう検討すべき  
ではありませんか。

小泉ふれあいセンター



## 反射シート付きベストの購入補助の検討は

質問  
者には反射シート付きベ  
ストの購入費補助を検討  
すべきではありませんか。

町長答弁

町内の老人クラブ連合  
会の全会員に対し、反射  
材用品を配布してきたと  
ころです。反射シート付  
きベストは、外出の際、  
そのつど着用しなければ  
なりませんが、簡単にと  
りつけられる反射材は普  
段の外出時に効果が發揮



されます。その活用につ  
いて、関係団体と連携し  
ながら、広報・啓発活動  
に努めています。

質問1 各施設の稼働日  
数は何日ですか。

セントラルは、地元の自治  
会と使用契約を結び、運  
営を委ねています。地域  
の皆さんがあらゆる活動  
にも柔軟に対応するこ  
とができるので大いに利  
用して頂きたいと考えて  
います。

質問2 介護予防を目的  
として使用された利用者  
数は何人ですか。

セントラルは、地元の自治  
会と使用契約を結び、運  
営を委ねています。地域  
の皆さんがあらゆる活動  
にも柔軟に対応するこ  
とができるので大いに利  
用して頂きたいと考えて  
います。

平成28年度の各施設の  
稼働日数は、村田ふれあ  
いセンターが110日間・  
沼辺ふれあいセンターは  
20日間・小泉ふれあいセ  
ンターは20日間利用され  
ています。

## ふれあいセンターの有効活用は



遠藤 実議員

平成30年度予算の取組は

質問1 各地区で、基盤整備の機運が盛り上がりつつあります。

処理方策の検討内容について問います。

町長答弁

「沼辺足立幹線」中原

地区的整備事業は、県の支援又は共同施工が有益となる事業と捉えていま

す。町単独で進めることなく、県との協議を重ねています。

捕獲に係る負担軽減が図られるよう実施隊との意見を集約し、埋設処理に代わる手法導入を図っています。

町長答弁

町道高田関場線の暫定供用開始に向け、町道関場線の事業を進めます。

高田関場線の先線は



事業推進に向け専門的な支援をするため平成30年度より「専任体制」の設置を予定しています。

町長答弁

追質問 処理方法等の検討スケジュールはどのようになりますか。

請願路線の整備状況は

有害鳥獣駆除実施隊との意見を聞きながら、平成30年度に向けスピード感をもつて進めていきます。

質問 請願採択された39路線の進み具合い、また、地元住民の生活と密接した生道路整備を推進するにあたっての請願道路整備の考え方について問います。

多様な手法を取り入れ定期幅員等にこだわらず、「スピード感をもつて」進めています。



乾田化が進む針生前

質問2 有害鳥獣駆除実施隊の高齢化が進み、体力的な負担が増加しています。解体処理施設整備、

質問3 来年度より町道関場線（狭い区間）の事業に着手予定と聞いていますが、併せて都市計画道路「沿辺足立幹線」の中原地区までの概略設計等を行う考えについて問います。

町長答弁

「未着手」が8路線、「事業実施中」が5路線あります。

地域の実情や意見等を踏まえ、「地域と町が協働」で整備方針を決め、



請願道路田辺線



佐藤正隆議員

## 経営会議って？

訓令によつて、構成メンバーを6人に絞つて平成23年に新設された村田町経営会議。

もつと広く、自由に知恵を集めるやり方があつたはずと残念に思います。

透明性を高め、お互の顔が見えるところで論議を交わし、段取りして町民に示すことが町長の役割だと思います。そこで、以下を質問します。

### 質問1 自治行為としての経営会議の持ち方は、

本町の町政の上でどう位置付けされ、どう扱われ

質問2 町長の日ごろのスローガン「住む人と創る協働のまち・村田」を進めるにも、多くの人たちとの話し合いがあつてしかるべきだと思いますが、町長の考えを問いま

てきたのか簡潔にお答えください。

### 町長答弁

経営会議は、私が地方公共団体の長として町政の重要な事案や方針、施策

を定め執行していくうえで、さまざまな観点から意見や検討を要するとし

た場合、私が招集し主宰します。町の重要な事案を慎重に、また多方面から検討審議する場としています。

第4次長期総合計画で「みんなで育てる自分のまち村田」を目指しています。これまでの住民懇談会などを通じて住民と直接会い、生の声を聴き、協働の町づくりに取り組みます。

## 議題にならない竹の内

質問3 これまでの経営会議で竹の内産業廃棄物最終処分場事案はどう扱われてきたのか聞かせてください。

竹の内事案は町にとつて重要課題ですが、県の特定支障除去工の対策中だつたので経営会議で取り上げたことはありません。

### 町長答弁

# ひよわな町の経営会議 届かない庶民のねがい



やつと始まつた山かげの焼却炉の検査(竹の内産廃処分場)



大沼吉隆議員

**農林課内に、ほ場整備事業推進の専任部署の設置を！**

質問

本町には、ほ場整備の事業主体となる土地改良区がないことから、現在の農林課内業務分掌の中での支援策も案じられま

す。早急に専任部署の設置をすべきではありますか。

町長答弁

30年度から、専任部署の設置を考えています。

質問

町内を走る主要幹線道路の整備が促進され、観光として本町を訪れる方々、通過する車も多くなると思われ、観光事業の整備が望まれますが、どのように施策に反映させていきますか。

町長答弁

本町の一番の観光施設である「蔵の町並み」を軸に、地域の価値の発見

等、本町観光のソフト面の整備を進めていきます。

質問

地域づくり交付金事業の交付要件は何ですか。

町長答弁

行政区長を通じての申請となり、地域コミュニティに資する目的であれば特に制限は設けていません。

**遊休農地の有効活用として市民農園事業の実施を！**

質問

市民農園設置事業について、都市と地域住民の交流を深めることができ、本町の農業と観光の振興の一助になると思われますが、来年度以降の予算確保の見込みについて問います。

町長答弁

あらためて市民農園の設置について、運営方式、付帯設備等総合的に検討をすすめています。

**観光基盤の開発と観光施設の整備を！**

質問

町内を走る主要幹線道路の整備が促進され、観光として本町を訪れる方々、通過する車も多くなると思われ、観光事業の整備が望まれますが、どのように施策に反映させていきますか。

質問

地域づくり交付金事業の交付要件は何ですか。

町長答弁

行政区長を通じての申請となり、地域コミュニティに資する目的であれば特に制限は設けていません。

町長答弁

都市計画道路小池石生線や、学校教育・児童福祉環境整備も視野に入れ、人口減少の克服、地域経



望まれる「岩沼蔵王線」のバイパス化

29年度における町内幹線道路整備については、「仮称菅生スマートIC」の設置決定と、「小池石生線」の改良にむけた取組み、岩沼蔵王線の改良工事の進捗等、30年度に引きがれ予算編成も厳しくなりますが、主眼をどこに置くのか問います。



遊休農地を活用  
そばを栽培し、そば打ち体験とそば食を提供した、地区世代間交流を開催(薄木集会所)

# 一般質問



大内敬子議員

(武家屋敷)



がにぎわうよう、関係各所と連携していきます。

## 県道岩沼蔵王線開通と地域活性化策

### 質問1

姥ヶ懐民話の里の具体的な活用方法はありますか。

### 町長答弁

民話の里は、伝承館の屋根のふき替えを行います。また、多くの町民が参加できる官民連携事業について検討します。

がにぎわうよう、関係各所と連携していきます。

まちづくり懇談会の開催方法、あり方についてどのような検討を加えましたか。また、目的の設定、成果をどのように受け止め、地域の声に対し政策に反映するものがありますか。

蔵の町並みの位置がわかりづらいため、看板等の設置を検討できないでしょうか。

### 地域産業推進課長答弁

仙台空港から30分で村田町に到着できるようになります。

蔵の町並み等へ観光客を誘導する具体的の方策はありますか。

なるため、外国からの観光客が増えることも見込み、多国籍語での表示等について、仙南地区連携で検討しています。

## 健康入浴券の配付と利用状況

### 質問

高齢者に対する健康入浴券の配付状況と、利用状況はどうなっていますか。

### 町長答弁

10月末現在で、入浴券の申請者は45人、利用者は延べ114人です。

### 追質問

利用者が少ない。配付方法に問題はないでしょ

うか。75歳以上の高齢者が一人で谷山温泉に行くのは大変です。高齢者を支える家族にも入浴券を配付すべきではないでしょうか。

### 町長答弁

もっとと利用が広がるよう考えていますが、高齢者の入浴による健康増進が目的の事業であり、対象のライン引きは避けられません。高齢者の方が

## まちづくり懇談会への検討は

### 質問

まちづくり懇談会の開催方法、あり方についてどのような検討を加えましたか。また、目的の設定、成果をどのように受け止め、地域の声に対し政策に反映するものがありますか。

話しやすい環境づくりと、移動町長室と銘打ったスタイルを取りました。どの地区でも少子高齢化や人口減少に対する課題、問題が取り上げられたことを真摯に受け止め、来年度の予算編成、政策に努めます。

### 町長答弁



多くの利用者が望まれる



菊地睦夫議員

質問

現在、町長のインバウンド施策により「蔵の町並み」や「道の駅村田」に町外や外国から多くの方々が観光や買い物に来ています。

そこで安心して観光や買い物を楽しんでもらうため、万が一の有事の時にに対応できるよう、AED（自動体外式除細動器）の設置や、AEDの取り扱いができる人を配置することなどが町として重要なだと思いますが、町長の考えを問います。

町長答弁

道の駅村田と蔵の町並み（観光案内所）には現在AEDは設置されていませんが町内の公共施設に設置しているAEDは現在15台です。イベント等に備えて移動式のAEDも中央公民館に1台配置しています。村田消防署

AEDを設置していくても有事の時に隊員がすぐになどももらえるかは分からず、1分1秒をあらそう事態に、すぐに対応できる体制は絶対に必要です。

おもてなしも大事ですが、お客様の生命を守るためにも、AEDの設置

署には救急車も配備され、蔵の町並みや道の駅には数分で到着が可能で、緊急の際は即座に心臓マッサージなどの心肺蘇生を行ふことができるものと

思っていますが、いずれにしても、万が一に備えます。今後も万全を期していきます。

追質問

先日、道の駅村田や蔵の町並み通りに聞き取り調査をしました。過去に何回か、救急車を呼んだこともありAEDの設置要望もありました。

消防署や公民館に



とそれを取り扱える人の配置も必要だと思いますが、町の考え方を問います。

地域産業推進課長答弁

もつともなことだと思います。道の駅には設置を検討しているとの報告があり、蔵の町並みにも必要性を感じています。今後、設置に向けてどこにどの様に配置をするかを考えて検討していきます。

## 村田町議会改革調査・法令審査

# 特別委員会経過報告

### 議会改革調査 特別委員会

#### ●第21回開催

日 時 10月31日（火）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- ①議員報酬及び議員定数について
- ②反問権について
- ③議案審議のあり方について

- 定例会は、議案審査のため休会日を設ける。
- ④情報発信のあり方について
- ⑤議会改革調査特別委員会調査期限の延期について

平成30年6月定例会まで延期とし、平成29年12月定期会に議案として提出する。

#### ●第22回開催

日 時 11月30日（木）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- ①町民との意見交換会及びパブリックコメントについて

#### ●第24回開催

日 時 1月17日（水）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- 議員定数、報酬の提案方法は議案で決定する。

地区公民館、菅生地区公民館の3か所で住民説明会を行う。

①執行部への報告結果について  
②委員会構成（案）について

#### ●第11回開催

日 時 12月27日（水）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- ③「村田町議会基本条例（案）」及び「議員定数・議員報酬（案）」に関する説明

①村田町議会基本条例（案）について

②村田町議會議員政治倫理要綱（案）について

（協議事項）

#### ●第9回開催

日 時 10月31日（火）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- ①政治倫理条例の制定について

②村田町議会基本条例（案）について

（協議事項）

- ③現例規の改正について

④議会改革法令審査特別委員会期限の延期について

（協議事項）

#### ●第12回開催

日 時 1月17日（水）  
場 所 議員控室

（協議事項）

①村田町議会基本条例（案）について

②村田町議會議員政治倫理要綱（案）について

（協議事項）

#### ●第10回開催

日 時 11月30日（木）  
場 所 議員控室

（協議事項）

- ①村田町議会基本条例（案）について

（協議事項）

- ②現例規の改正について

（協議事項）

- ③議会改革法令審査特別委員会期限の延期について

（協議事項）

# 教育環境調査特別委員会 経過報告 山形県高畠町へ行政視察

## 経過報告

### ●第3回 開催

日 時 11月21日 (火)  
場 所 議員控室  
町内教育施設

〔現地調査〕

村田第二小学校  
沼辺幼稚園  
沼辺児童館

村田第二中学校  
村田幼稚園  
〔協議事項〕

教育環境の現状について  
①幼稚園・小学校・中学校  
について

②村田保育所・村田児童館・  
子育て支援センター・沼  
辺児童館について



第二中学校体育館を調査

## 行政視察研修レポート

### 教育環境調査特別委員会 実

委員長 遠藤 実

### 【研修地】 山形県高畠町

### 【研修期日】 平成29年12月20日 (水)

### 【出席者】 議員10人 議長 議会事務局2人



高畠町役場

### 【研修内容】 中学校統合に至るまで、

町長の強い熱意により教育  
委員会に対し、課題解決に  
向けた指示があつたことか  
ら、学校経営計画策定委員  
会が設置され、議論が交わ  
されています。

（議会代表の参画）を設置  
するなど、本格的な建設事  
業に着手しています。

再編統合について、委員  
会を設置し諮問・答申を行  
うなど、段階的に事務を進  
めており、多くの町民への  
浸透が図られていることを  
強く感じました。

のちに小中学校再編統合  
検討委員会を設置し、再編  
統合のあり方について諮問  
し、検討委員会が中学校の  
再編統合は必要であるとし  
て、①生徒数予測から4校  
を統合して1校にする、②競  
合しながら成長するとい  
う視点から4校を再編統合  
して2校にするという2案  
が併記され、その後15か月  
かけて2つの案について議  
論がなされました。

また、学校教育に関しき  
め細やかな指導体制が実施  
されていることについて、  
参考にしていきたいと思い  
ます。

教育委員会が「中学校再  
編統合計画」を策定し、「4  
校を統合して1校にするこ  
とが望ましい」と町長に答  
申し、定例議会において中  
学校の統合方針を説明しま  
した。

その後1年半をかけ、町  
民に対し150数回の説明  
しました。



中学校跡地を小学校に転用  
(高畠町屋代小学校)

会を実施し、町と教育委員  
会が「統合中学校の基本計  
画」を策定するとともに、  
統合中学校開校準備委員会  
（議会代表の参画）を設置

# 総務民生常任委員会 山形県寒河江市、 庄内町へ行政視察

## 行政視察研修レポート

総務民営常任委員会

委員長 吉野 敏明

### 【研修地】

山形県寒河江市

田代公民館

山形県庄内町

新産業創造館クラッセ

### 【研修期日】

平成29年10月23日（月）  
～24日（火）

### 【出席者】

議員5人

議長

議会事務局2人

### 【研修内容】

#### ①寒河江市旧田代小学校

廃校となつた小学校を利用した地域活性化策等について調査しました。

現在は人口減少と高齢化が進み限界集落となりつつあります。そのような状況下で田代小学校の廃校に伴い、地区住民自らが、地域の自立・存続のために地域づくりの検討がされ、地産地消型レストラン「たしろ亭」がオープンし、また、本年廃校利用として宿泊施設を運営することとなりました。

#### ②株イグゼあまるめ

まちづくり会社設立の経緯・目的について、まちづくりの現状と課題について調査しました。

庄内町余目では、中心市街地の活性化を図るため、町民、商業者、商工会、関係団体等と連携しながら、快適で安全な市街地の整備

改善や、多様化する住民ニーズに応じた商業等の活性化を一体的に推進し、活力あるまちづくりの実現を目指すために「余目町中心市街地活性化基本計画」を策定し、それを具現化するため株式会社イグゼあまるめが設立されました。

### ○委員会所見

#### ①町として廃校を地区の活性化のために利活用する

のか、新しい産業を興すのか、あるいは、企業誘致に使用すのか、その方向性を早急に示す必要があると認識します。

#### ②まちづくり村田は設立されて間もないでの、町としての、まちづくりの方向性をはつきりと打ち出し、それが実践されるよう、また、早期に自立てきるよう、まちづくり会社に対して指導しなければならないと思います



## 議会広報編集審査特別委員会

# 議会広報の先進地 川崎町へ行政視察

### 行政視察研修レポート

「町民のみなさんに見ていいだけの広報紙を」

議会広報編集審査特別委員会

委員長 高橋 勝

【研修地】  
川崎町議会

議会広聴・広報委員会

【研修期日】

平成29年12月15日（金）

【出席者】

議員5人  
議長  
議会事務局2人

### 【研修内容】

50字以内に要約し、「見

川崎町の議会広報紙の発行回数は年4回、編集体制は8人と事務局2人、発行

出しがとひと目で見てわかるように「必ず写真を」撮り入れています。

までの委員会は議会終了してたその日から5回開催して事務局の負担を出来るだけ減らしています。

広報紙発行に当たり委員会での「取り決め事項」で委員会には権限が与えられ、一般質問は「質問」「答弁」合わせて100文字以内を意識して全体の文字数を7

3人から1千枚ほど提供していただいています。議会広報紙の果たす役割は大きいので、学んできたことを早速実行していきます。

川崎町議場



各自治体の議会広報紙

# 常任委員会

# リポート

## 国保、後期高齢者医療行政について

村田診療所



**要 2. 後期高齢者医療制度の概要**

後期高齢者医療制度は、被保険者の認定や保険料の決定、医療の給付など制度の運営は県内すべての市町

「国民皆保険達成以来最大の改正」といわれる平成27年の改正により、持続可能な社会保障制度の確立を図るため、平成30年度から県と町が共同で国民健康保険の運営を担うこととなり

○調査結果  
1・村田町国民健康保険事業の概況

「国民皆保険達成以来最大の改正」といわれる平成27年の改正により、持続可

能な社会保障制度の確立を図るため、平成30年度から県と町が共同で国民健康保険の運営を担うこととなり

齡者医療広域連合が行い、被保険者への被保険者証の引渡し、被保険者からの各種届出や申請の受付、保険料の徴収などを市町村が行っています。

村田が加入する宮城県後期高齢者医療広域連合が行い、被保険者への被保険者証の引渡し、被保険者からの各種届出や申請の受付、保険料の徴収などを市町村が行っています。

## 上下水道について

農業集落排水事業  
西原配水池

**下水道事業**  
昭和52年度より事業に着手し、平成元年度より供用を開始しました。人口減少・少子高齢化を迎え、下水道施設の維持コストが膨大になり経営の健全化が求められます。



**工業用水道事業**  
工業団地内の深井戸により配水池から各企業（3社）へ給水を行っています。

料金収入の減少や施設老朽化対策が急務であると思われます。

## 総務民生常任委員会

## 産業建設教育常任委員会

○調査結果

1・村田町国民健康保険事業の概況

村田が加入する宮城県後期高齢者医療広域連合が行い、被保険者への被保険者証の引渡し、被保険者からの各種届出や申請の受付、保険料の徴収などを市町村が行っています。

○調査結果  
上水道事業

仙南・仙塩広域水道用水供給事業からの受水ですべて賄つており、建設改良費やランニングコストが割高です。各施設の老朽化によ

で、給水原価が著しく高額です。各施設の老朽化による修繕費等の維持管理費が増加し、厳しい経営が予想されます。

齡者医療広域連合が行い、被保険者への被保険者証の引渡し、被保険者からの各種届出や申請の受付、保険料の徴収などを市町村が行っています。

機構改革による組織体制の改善により、窓口が一本化され施設管理や情報交換ができるようになりました。

水道・下水道料金の改定が見込まれますが（一般会計からの繰入増）、町民に周知し理解を得ることが重要と考えます。また、各施設の老朽化による改修について、点検等を踏まえ、早急な改修・改善計画を策定し維持管理に努めてください。

機構改革による組織体制の改善により、窓口が一本化され施設管理や情報交換ができるようになりました。水道・下水道料金の改定が見込まれますが（一般会計からの繰入増）、町民に周知し理解を得ることが重要と考えます。また、各施設の老朽化による改修について、点検等を踏まえ、早急な改修・改善計画を策定し維持管理に努めてください。

# 議会の予定表

2月

- 5日(月) 産業建設教育常任委員会所管事務調査  
 6日(火) 仙南・亘理地方町議会議員研修会(蔵王町)  
 仙南・亘理地方町議会議長会(蔵王町)  
 7日(水) 「村田町議会基本条例(案)」および  
 「議員定数・議員報酬(案)」に関する  
 説明会(菅生地区公民館)  
 8日(木) 総務民生常任委員会所管事務調査  
 「村田町議会基本条例(案)」および  
 「議員定数・議員報酬(案)」に関する  
 説明会(沼辺地区公民館)  
 12日(月) 「村田町議会基本条例(案)」および  
 「議員定数・議員報酬(案)」に関する  
 説明会(村田町中央公民館)  
 14日(水) 宮城県町村議長会総会(仙台市)

3月

- 6日(火) 村田町議会定例会



平成30年 成人式（1月7日）



道の駅「村田」連絡橋開通式（12月18日）



平成30年 沼辺地区年始会・二中生徒による演奏（1月7日）

## 次の定例会は 3月6日より開会予定です

本会議の様子をインターネット中継で配信します。

村田町ホームページアドレス(下記)より  
<http://www.town.murata.miagi.jp/>  
 コンテンツ「議会」から「議会中継」へアクセスしてください。  
 本会議の日程については、町ホームページの  
 「本会議開催予定表」でお知らせしています。

**議会を傍聴しませんか**  
**議会はどなたでも傍聴できます〔定員22人〕**

詳しくは議会事務局まで TEL83-6410

## 「村田町議会基本条例(案)」および 「議員定数・議員報酬(案)」に関する説明会の開催について

町議会では、平成27年12月9日に「議会改革調査特別委員会」を設置し、議会基本条例の制定および議員定数・議員報酬について協議をしてきました。

つきましては、素案について説明会を次のとおり開催します。

【問い合わせ】議会事務局 TEL 83-6410

	日 時	場 所
①	2月7日㈭ 午後7時から	菅生地区公民館(和室)
②	2月8日㈮ 午後7時から	沼辺地区公民館(和室)
③	2月12日㈫ 午後1時30分から	村田町中央公民館(1階会議室)

発行・編集責任者  
 議 長 大沼 克巳

議会広報編集審査特別委員会

委 員 長	高 橋 勝
副 委 員 長	佐 藤 正 隆
委 員 員 員	菊 地 瞳 夫
委 員 員 員	大 沼 吉 隆
委 員 員 員	鈴 木 保 博
委 員	大 内 敬 子

議会広報編集審査特別委員会  
 委員 鈴木 保博

■ 昨年の稻作は7月下旬から8月にかけての長雨により収穫作業が遅れ、そのうえ作況指数95のやや不良でした。このことから、ほ場整備を進めて行かなければならぬと考えます。 ■ 議会広報編集審査特別委員会は、全国広報研修や、先進地である川崎町議会広聴広報委員会の視察研修に参加し、「町民の皆さんに見ていただきたい広報紙を！」をテーマに意見交換してきました。今回の議会だよりの紙面づくりに活用しています。

## 編集後記